

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|---|----|----|
| 3 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年6月30日

神奈川県知事 殿



提出者

住所

神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地

氏名

JFEテクノス株式会社 代表取締役 能登 隆

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 045-505-7370

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | | |
|-------------------|-------------------------|------------------------|
| 事業場の名称 | JFEテクノス株式会社 | 自主管理番号 (1987) |
| 事業場の所在地 | 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地 | TEL(連絡先): 045-505-7370 |
| 事業の種類 | D-建設業 (具体的には) 08 設備工事業 | |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間) | |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|--------------------------|-------|---------------------------|-------|
| 排出量 | 0.0 t | 全処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

| | |
|---------|--|
| ※ 事務処理欄 | |
|---------|--|

備考

- 1 当該年度(令和4年度)の6月30日までに提出してください。
- 2 「事業の種類」欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、前年度(令和3年度)提出の産業廃棄物処理計画に記載した目標量を記入してください。
- 4 第2面(様式3-2)には、前年度(令和3年度)の産業廃棄物処理実績に関して①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入してください。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面(様式3-2)の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入してください。
- 6 ※欄には、何も記入しないでください。

令和3年度の実績はゼロとなっております。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

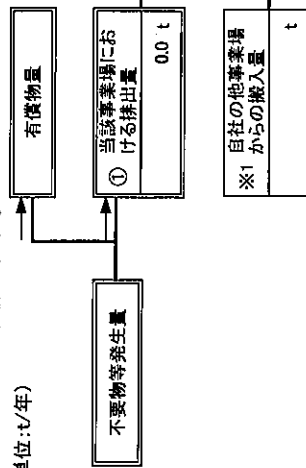
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

7. 燃え殻

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

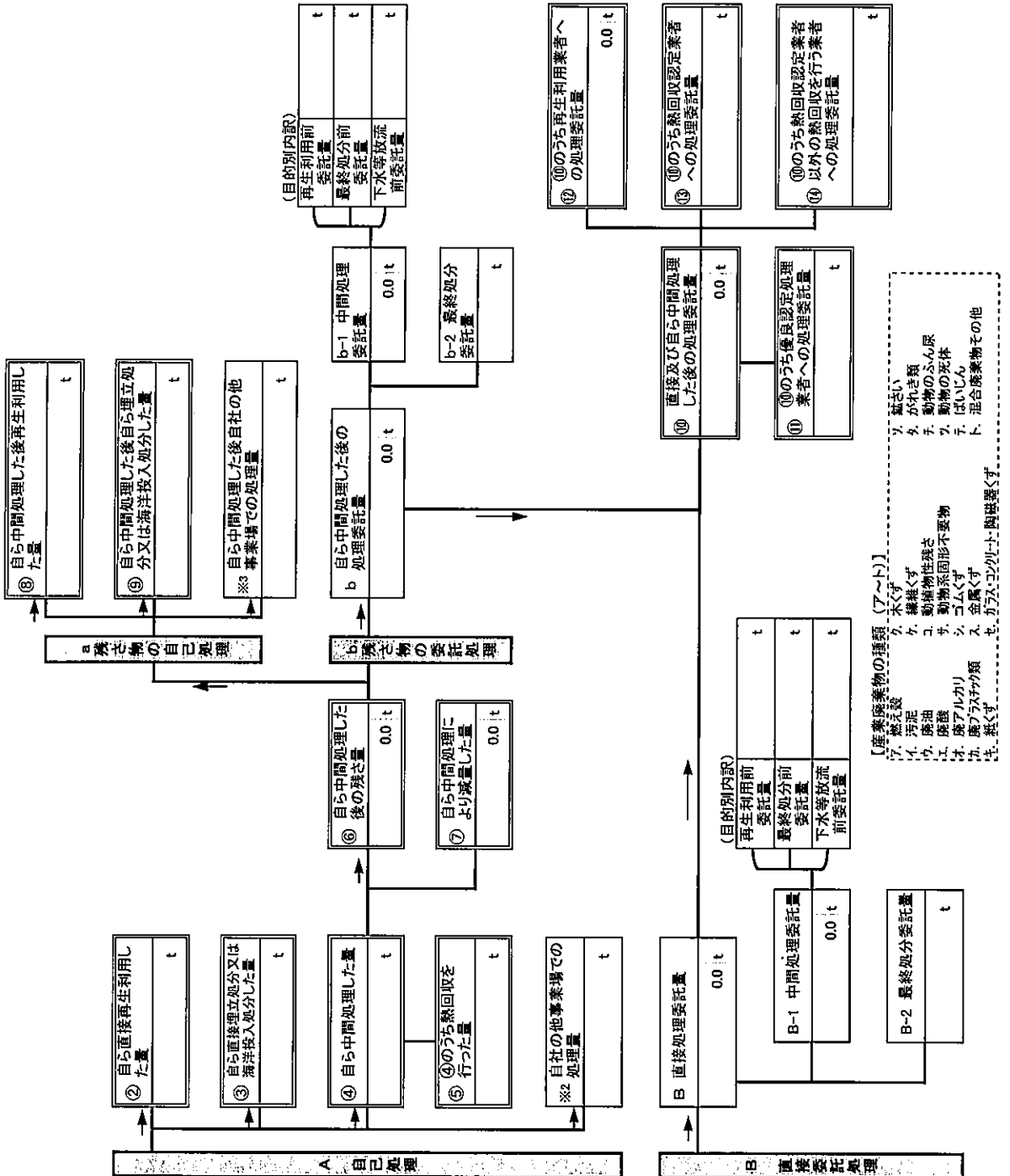


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

事業場名称: JFEテクノス株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 汚油
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 木くず
 - キ. 繊維くず
 - ク. 動物性残渣
 - ケ. 動物のふん尿
 - コ. 動物の死体
 - サ. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴみくず
 - ス. 金属くず
 - セ. アルミくず
 - ソ. ガラスくず
 - タ. コンクリート塊等
 - チ. 陶磁器くず
 - ツ. 磁石
 - テ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

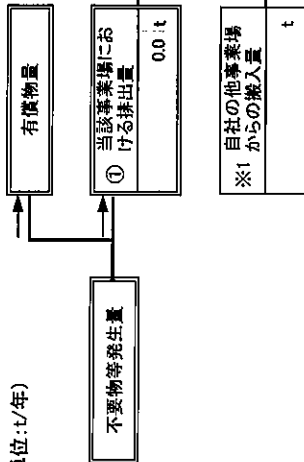
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 ウ、廃油

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



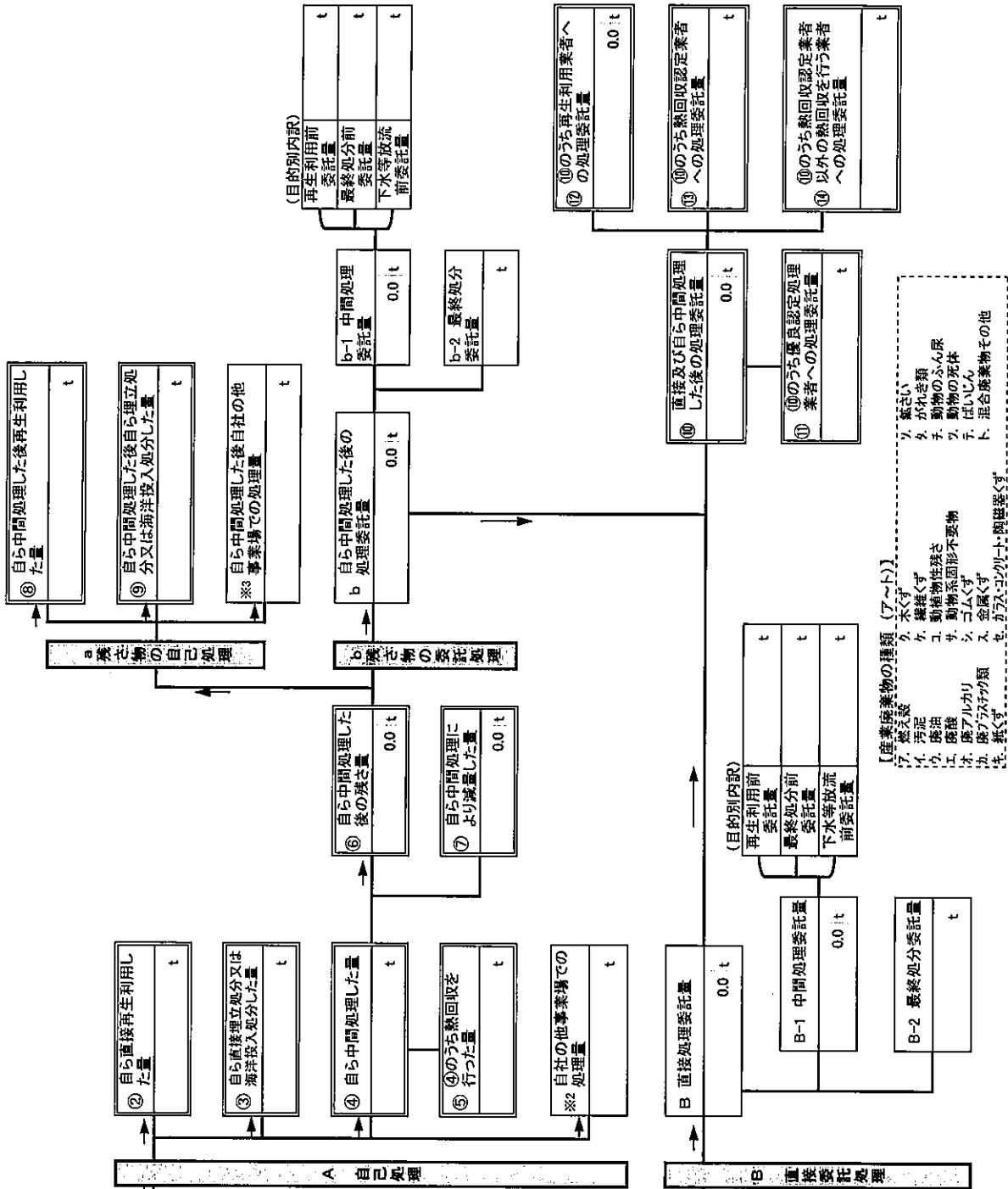
注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑮ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

事業場名称: JFEテクノ株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

(第2図)



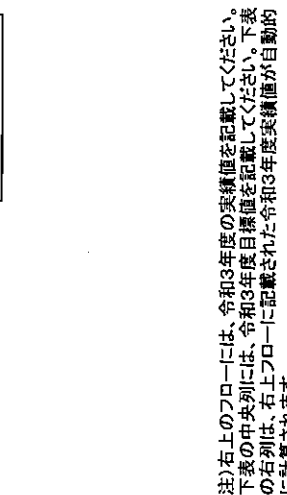
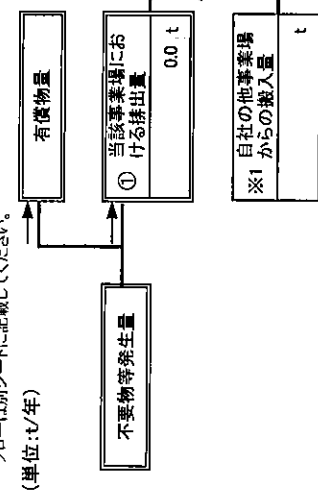
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ウ 廃油
 - エ 廃炭
 - オ 廃アルカリ
 - カ 紙くず
 - ク 繊維くず
 - ク 動物性残渣
 - コ 動物のふん尿
 - ク 動物の死体
 - シ ばいじん
 - ス 金属くず
 - セ ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ ぬい
 - タ がいき類
 - チ 動物のふん尿
 - ツ 動物の死体
 - ト 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
工、廃酸
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
(単位: t/年)

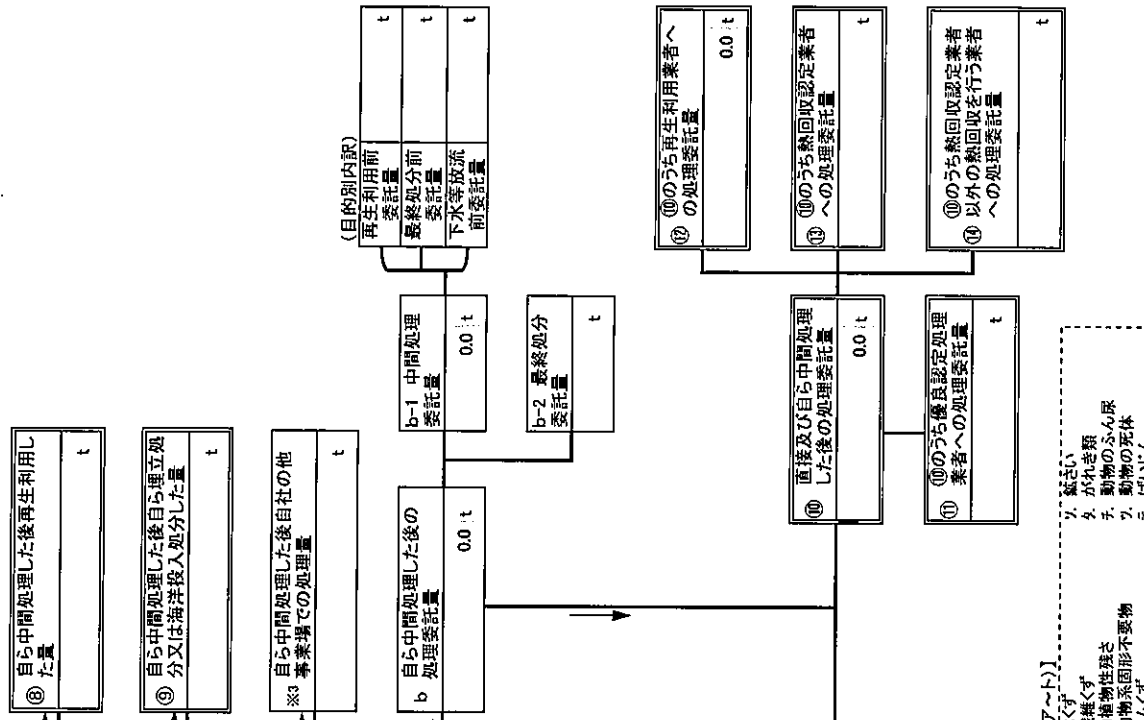


| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+⑧ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称: JFEテクノス株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

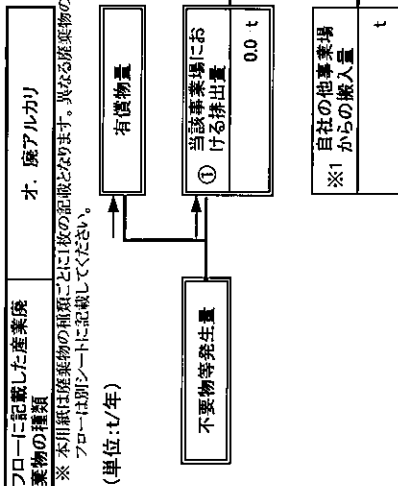


- 【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 炭酸
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 紙くず
 - ク. 不燃物
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 植物性残さ
 - ク. 動物のふん尿
 - ケ. 動物の死体
 - コ. ばいじん
 - サ. ゴムくず
 - シ. 金属くず
 - ス. 金属類
 - セ. ガラス・セラミックス・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - リ. 動物の死体
 - ハ. ばいじん
 - ニ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果



オ. 廃アルカリ

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

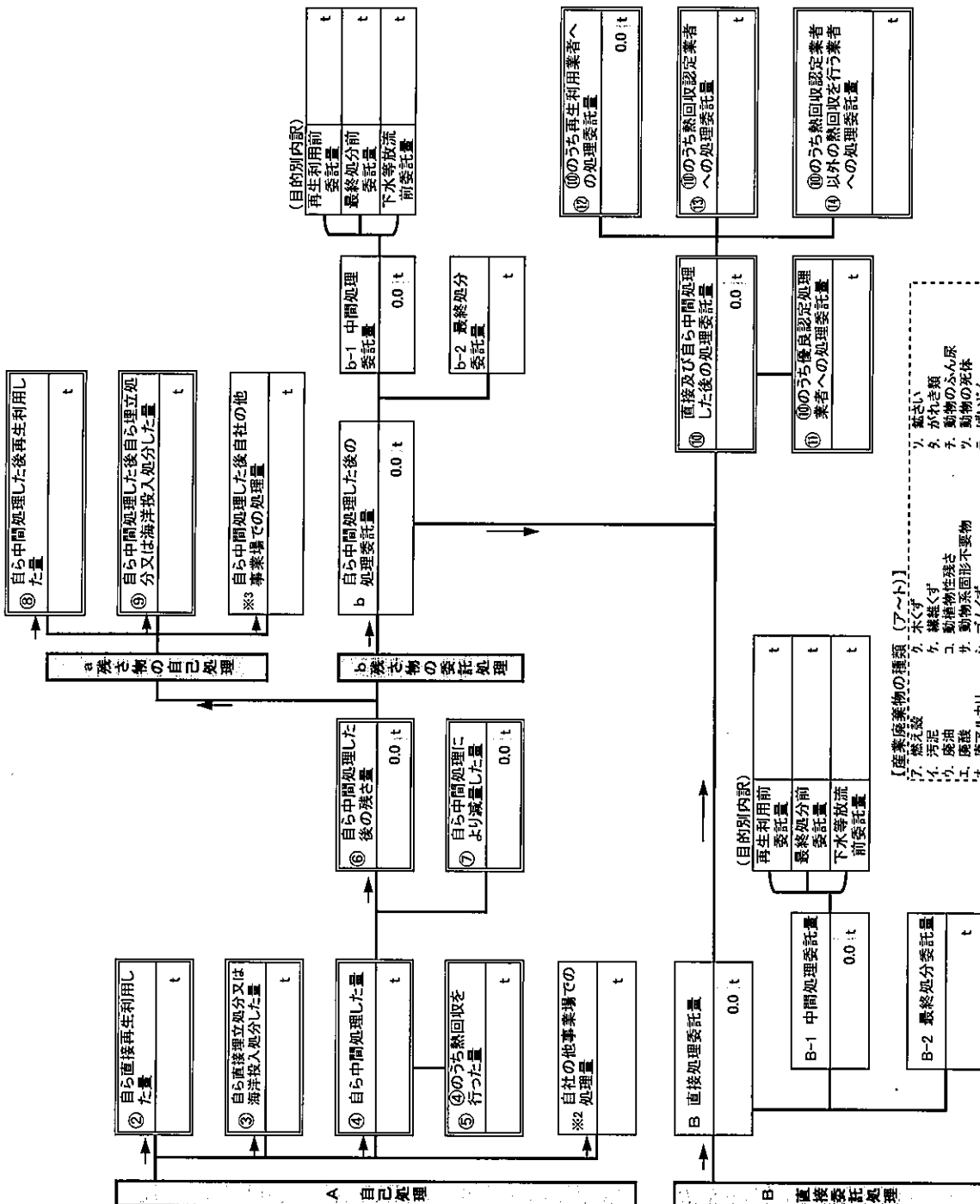
(単位: t/年)

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

| | | | |
|--------------------|-----|----|----|
| 該当する欄に○印を記入してください。 | 3-2 | 法定 | 自主 |
| | | ○ | |

事業場名称: JFEテクノス株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 金属くず
 - キ. 繊維くず
 - ク. 動物性残渣
 - コ. 動物のふん尿
 - サ. 動物の死体
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. プラスチック類
 - ソ. ガラス・セラミックス・陶磁器くず
 - タ. 雑草
 - チ. 雑草
 - ツ. がれき類
 - テ. 動物のふん尿
 - ト. 動物の死体
 - ト. はいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

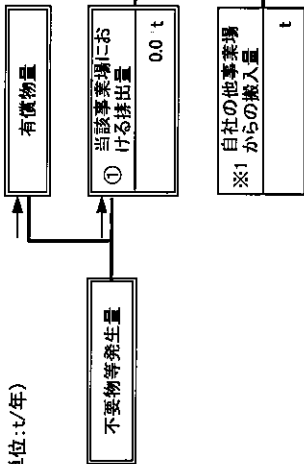
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

カ. 廃プラスチック類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

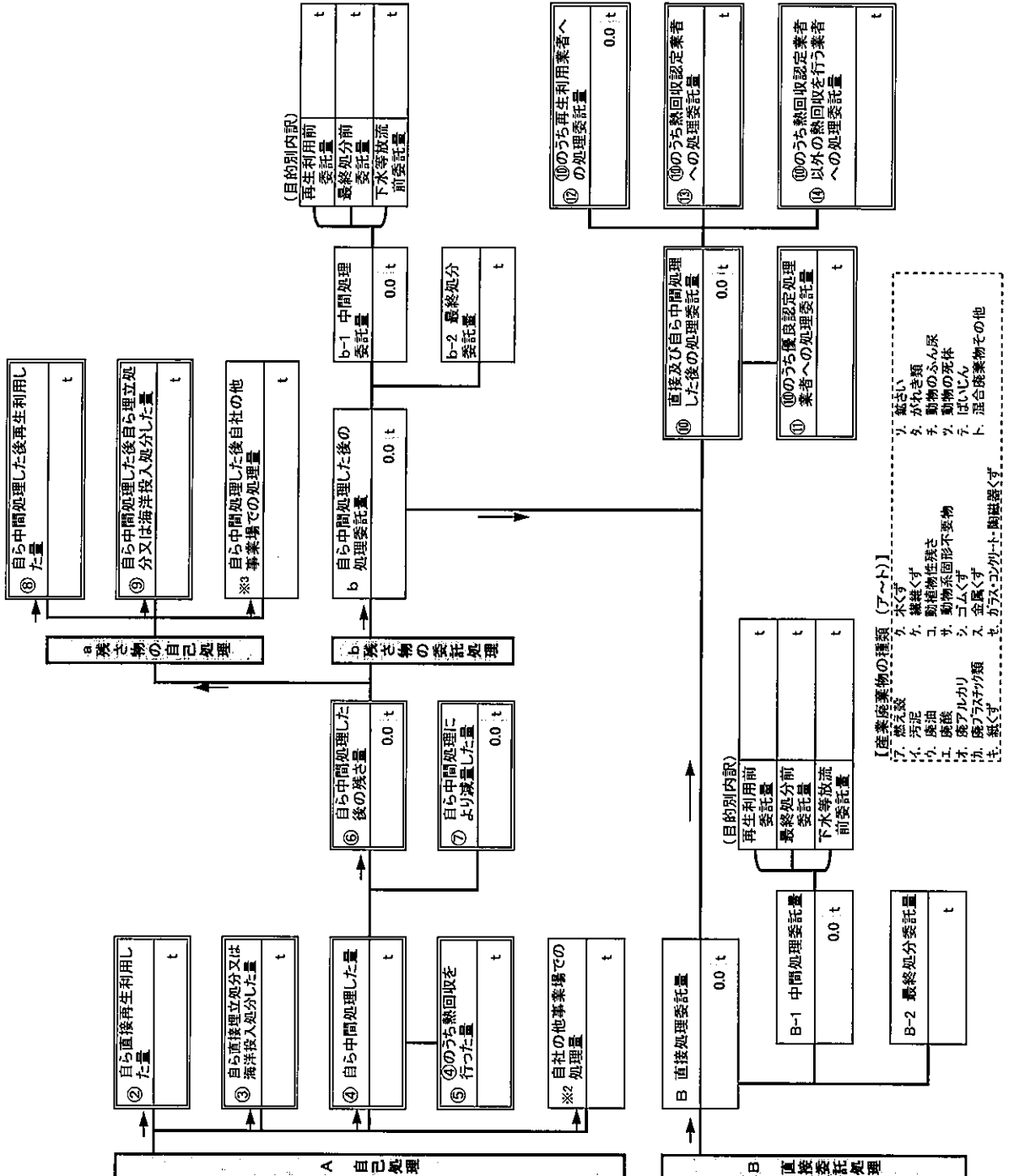


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右フロアに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

| | | |
|--------------------|----|----|
| 該当する欄に○印を記入してください。 | 法定 | 自主 |
| 3-2 | ○ | |

事業場名称: JFEテクノ株式会社



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

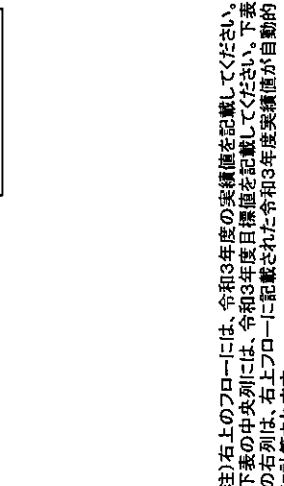
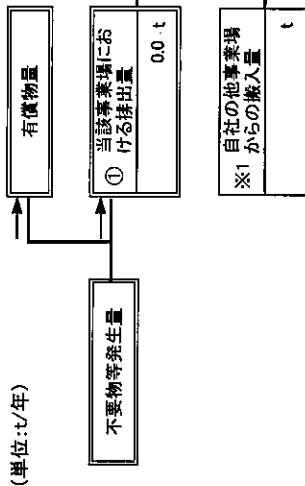
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【紙くず】には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【該当業種】は、紙又は紙加工品の製造業、新聞業(新聞発取紙を使用し、印刷発行を行うもの)、出版業(印刷出版を行うもの)、製本業、印刷物加工業、建築業(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)。

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



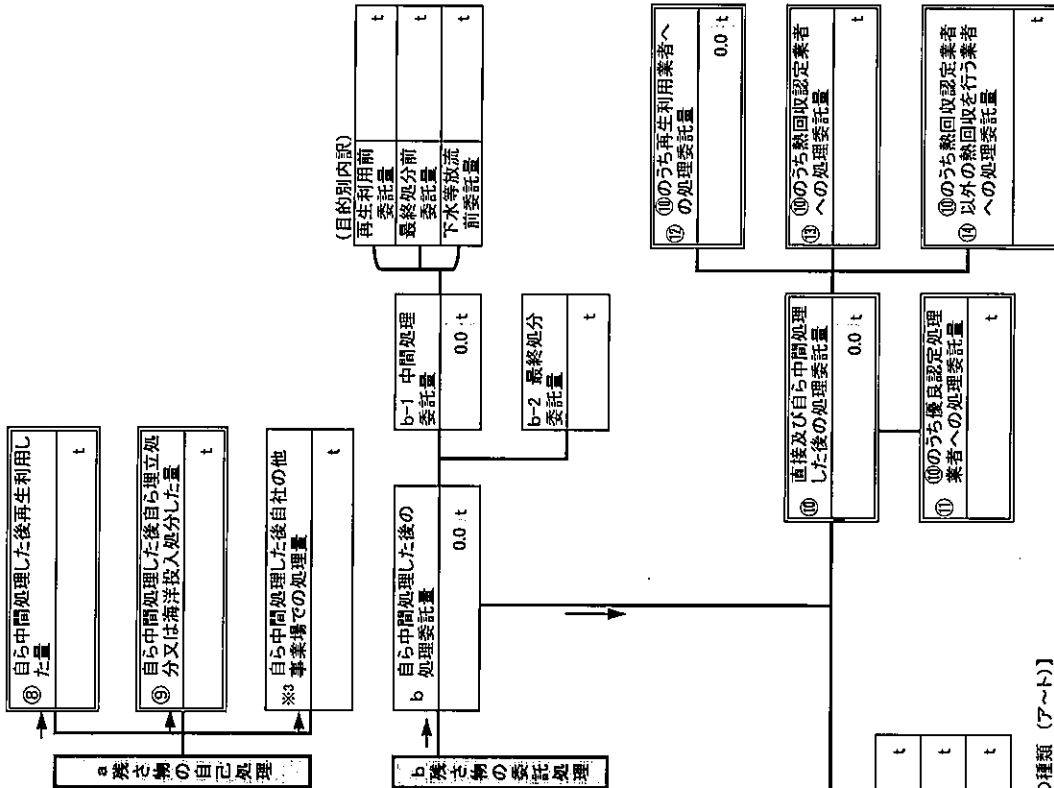
| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により削減した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|----|----|
| 3-2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |

事業場名称: JFEテクノス株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - ク. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - ク. 動物のふん尿
 - ケ. 動物の死体
 - ク. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

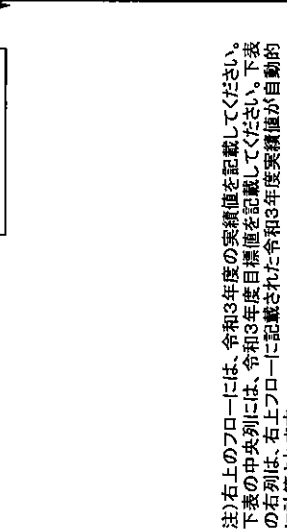
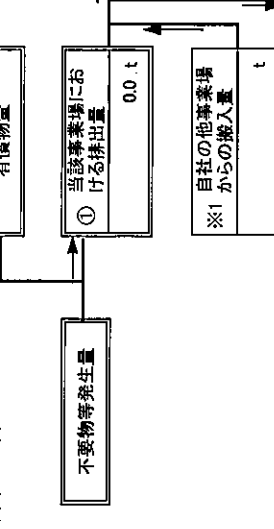
令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【本欄に記載した産業廃棄物の種類】 木くず

令和3年度に発生した産業廃棄物の種類ごとの枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

※ 本川紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑨ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。

3-2 法定 自主

事業場名称: JFEチグズ株式会社

【木くずには業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。】
 (該当業種) 木材又は木製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品買取業に係るもの、建設業(工作物の解体、改装、除去に伴って生じたもの)。
 【全業種対象】 貨物の流通のために使用したパレット(トレイ)への貨物の積付けのために使用したコンパイル(含む。)

【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
 ア 燃え殻、ケ 繊維くず、シ 金属くず
 イ 汚泥、ク 動植物性残渣、ス 廃アルカリ
 ウ 廃油、ケ 動物のふん尿、セ 廃プラスチック類
 エ 廃プラスチック類、コ 動物の死体、ソ 石膏
 カ 廃アルカリ、ク シ、ス 金属くず
 ケ 廃プラスチック類、コ シ、ス 金属くず
 ケ 繊維くず、ク 動植物性残渣、シ 金属くず
 コ 動物の死体、ソ 石膏、タ 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

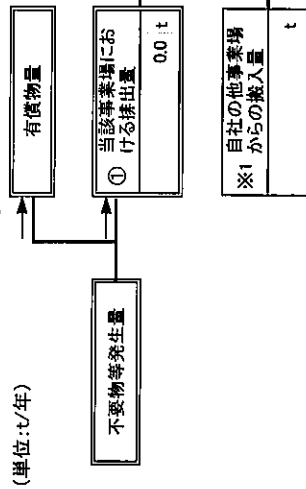
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【継続せず】に記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



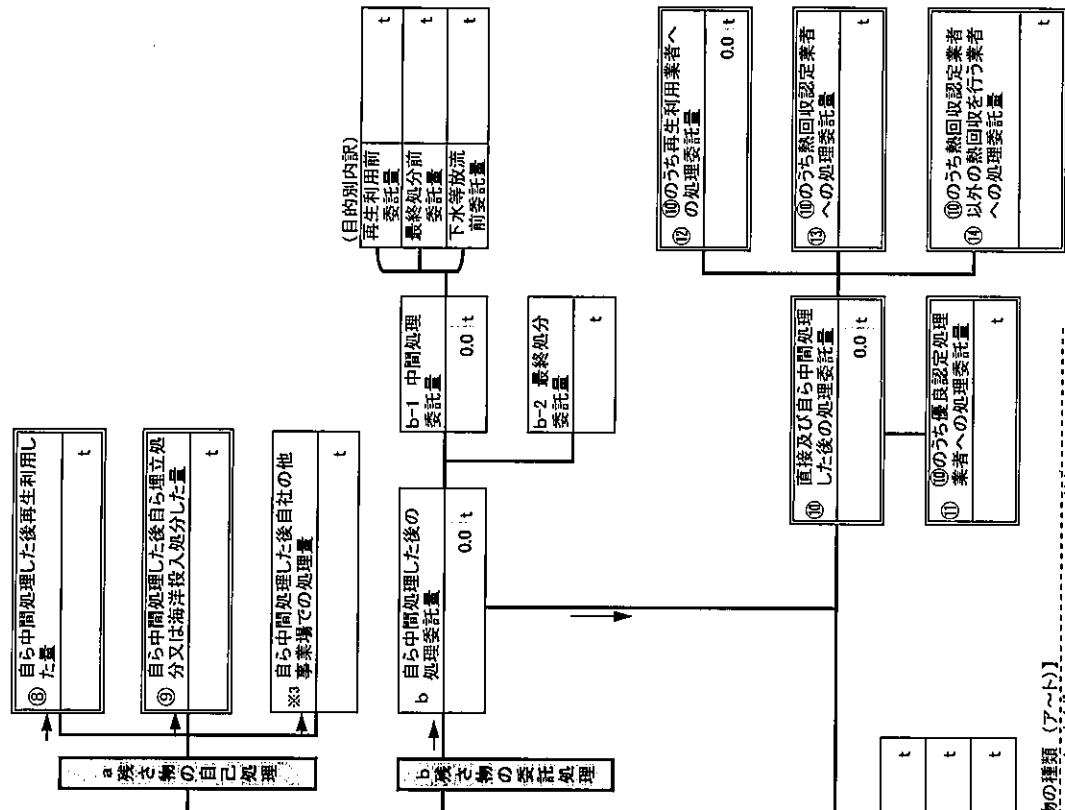
| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+⑥ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称: JFEテクノ株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

【継続せず】には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】繊維工業(衣服その他の繊維製品製造業を除く)、建設業(工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの)



- 【産業廃棄物の種類(ア～ト)】
- ア 紙くず
 - イ 繊維くず
 - ウ 汚泥
 - エ 廃油
 - エ 廃酸
 - カ アルカリ
 - カ 廃プラスチック類
 - ク 紙くず
 - ク 繊維くず
 - ク 有機性残渣
 - ク 動物性残渣
 - ク 動物の死体
 - ク ばいじん
 - ク 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

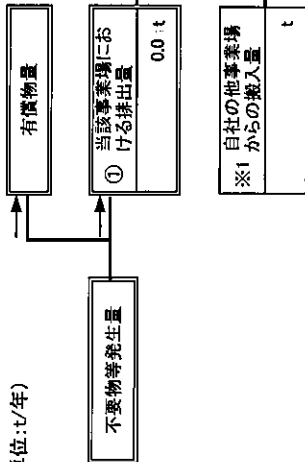
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【動植物性残さには業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。】
 【該当業種は原料品製造業、医薬品製造業、香料製造業において原料として使用した動物又は植物の固形状の不要物】

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

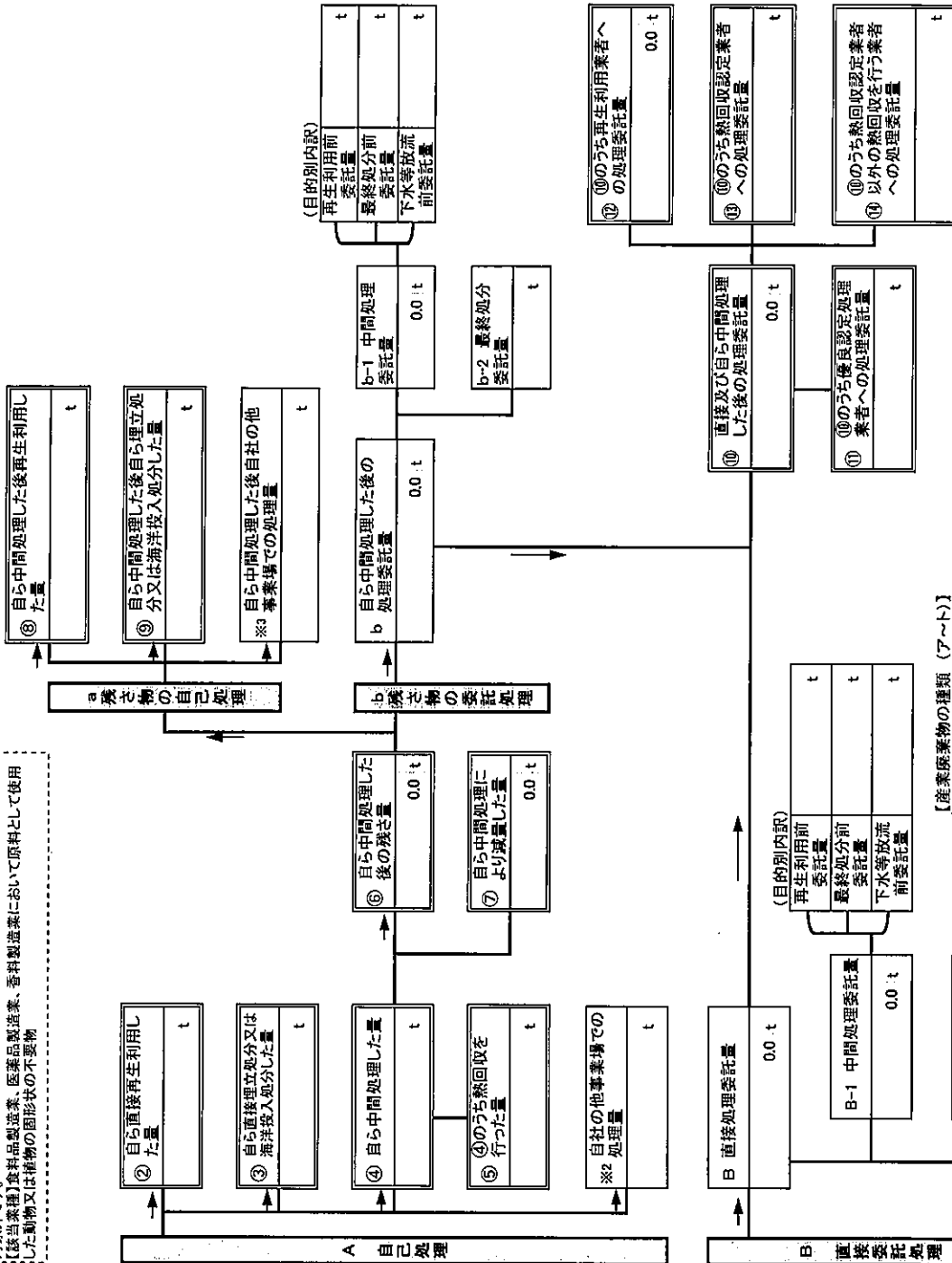


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+⑥ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

該当する欄に○印を記入してください。
 3-2 法定 自主

事業場名称: JFEテクノス株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ウ 廃油
 - エ 廃酸
 - オ 廃アルカリ
 - カ 廃プラスチック類
 - ク 繊維くず
 - コ 動物性骨殖
 - ク 動物性骨殖
 - シ ばいじん
 - ス 金属くず
 - セ 紙くず
 - ソ 木くず
 - タ さい
 - チ がいし類
 - ツ 動物のふん尿
 - テ 動物の死体
 - ト ばいじん
 - ト 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

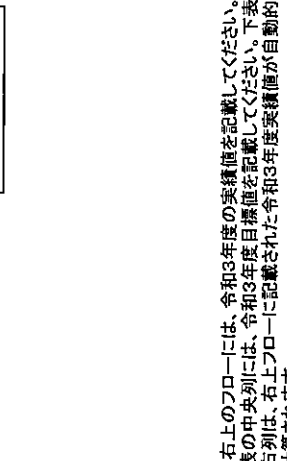
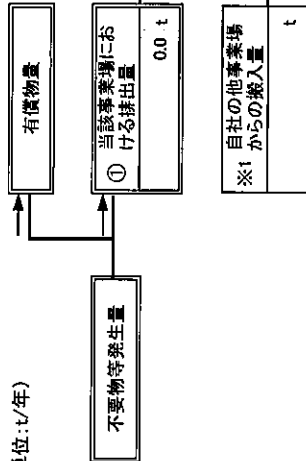
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【産業廃棄物の種類】 シ、ゴムくず

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに収載の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

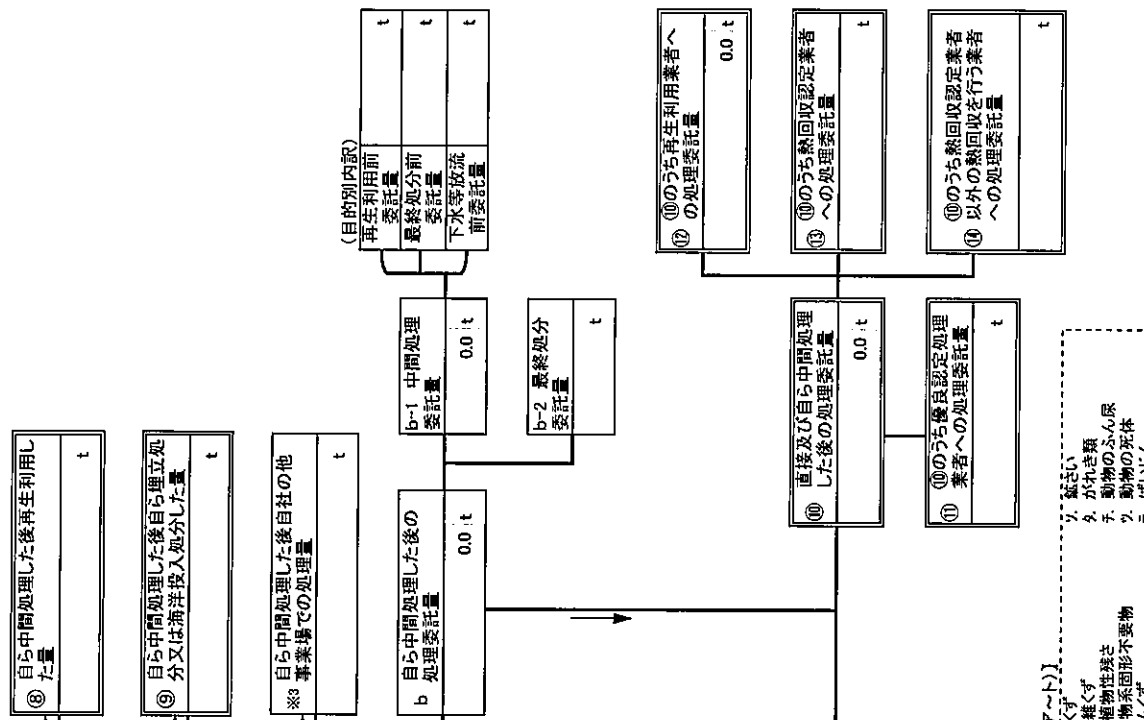


| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+⑧ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑨+⑩ 自ら処理処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称: JFEテクノス株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主



- 【産業廃棄物の種類 (アット)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ロ 廃油
 - ハ 廃酸
 - ニ アルカリ
 - ホ 廃プラスチック類
 - ヘ 紙くず
 - コ 繊維くず
 - ク 金属くず
 - ケ 動物のふん尿
 - コ 動物の死体
 - シ ばいじん
 - ス 金属くず
 - セ 石膏
 - ソ 石膏ボード
 - タ 陶磁器くず
 - チ 磁さい
 - テ がいき類
 - ト 動物の死体
 - ト ばいじん
 - ト 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

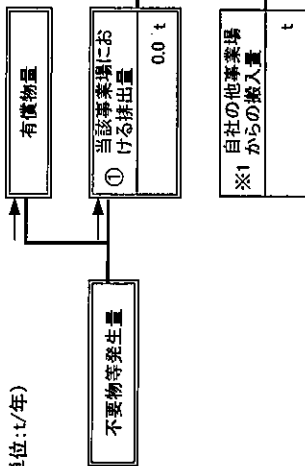
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

業物の種類 ス、金属くず

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載がおります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



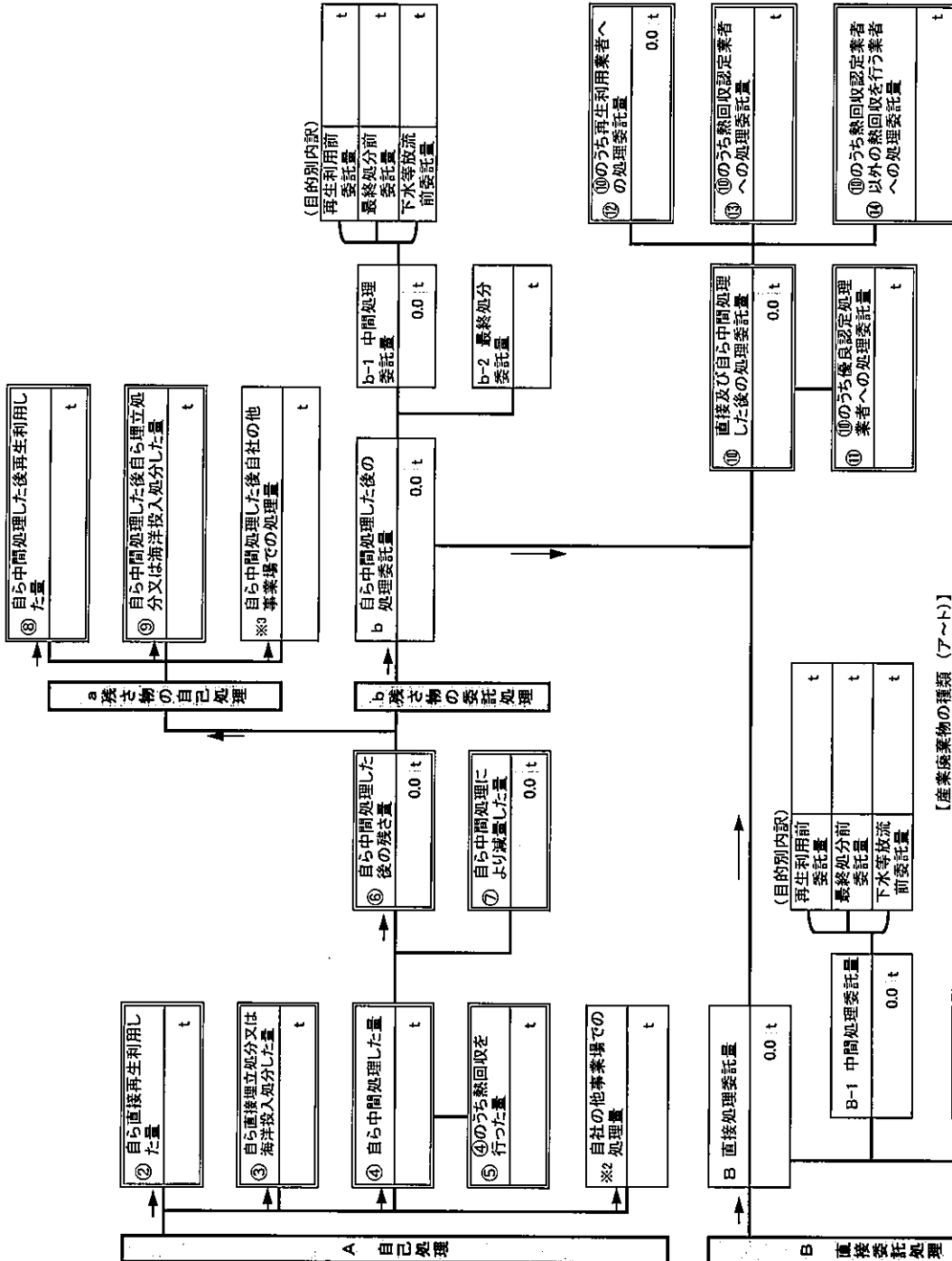
注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|----|----|
| 3-2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |

事業場名称 : JFEテクノス株式会社



【産業廃棄物の種類(アット)】

- ア 紙くず
- イ 燃え殻
- ウ 汚泥
- エ 廃油
- エ 廃酸
- ホ アルカリ
- ヘ プラスチック類
- ヒ 紙くず
- フ 繊維くず
- ク 繊維物性残さ
- コ 動物の死体
- カ 動物のふん尿
- キ 動物の死体
- ク 動物の死体
- ケ コムくず
- コ 金属くず
- カ ナンクレート、調整器くず

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

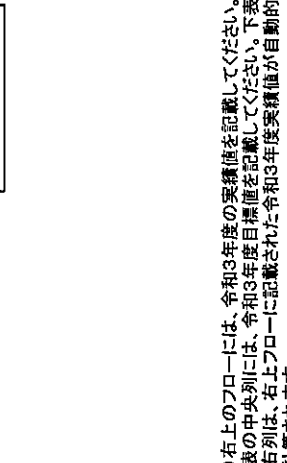
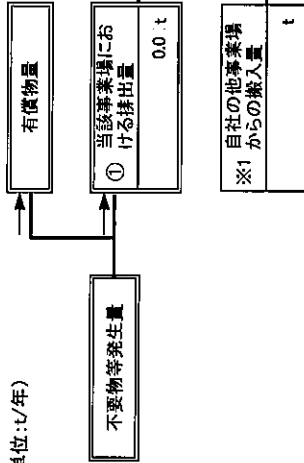
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

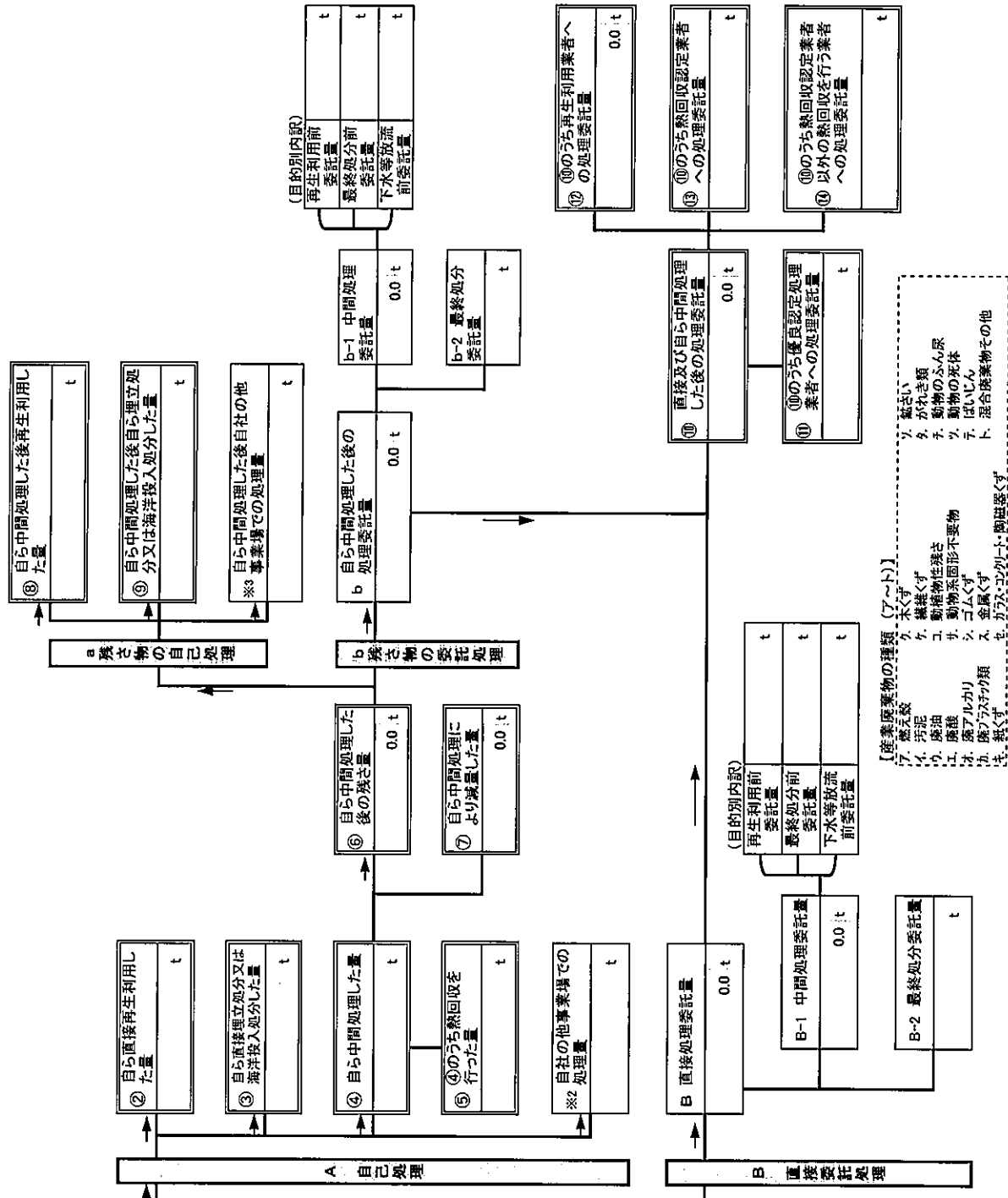


| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称: JFEテクノズ株式会社

| | | | |
|--------------------|-----|----|----|
| 該当する欄に○印を記入してください。 | 3-2 | 法定 | 自主 |
| | | ○ | |

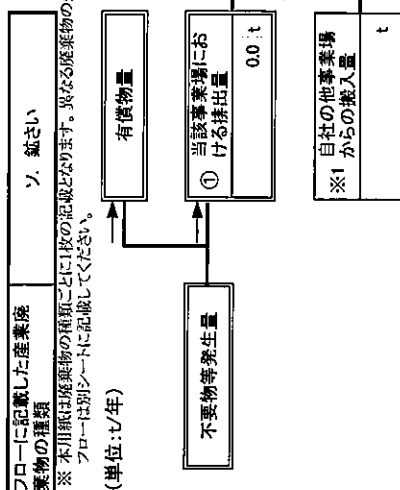


- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 灰油
 - エ. 廃油
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動植物性残さ
 - コ. 動物のふん尿
 - サ. 動物の死体
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果



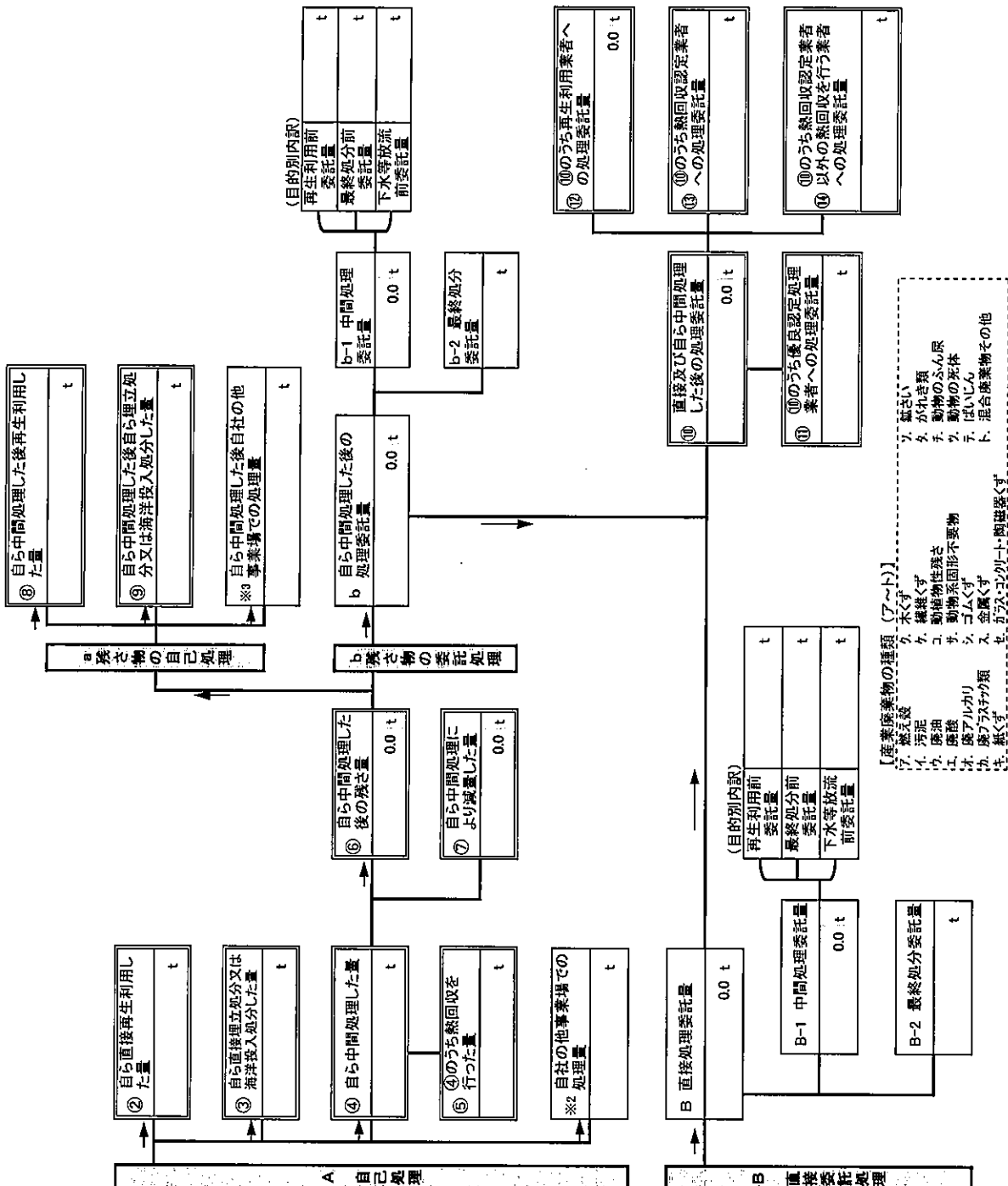
注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

事業場名称: JFEテクノ株式会社

該当する欄に○印を記入してください。

3-2 法定 自主



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 焼くす
 - ク. 繊維くす
 - コ. 動物性残渣
 - サ. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴムくす
 - ス. 金属くす
 - セ. ガラス・セラミックス・陶磁器くす
 - ソ. ぬい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

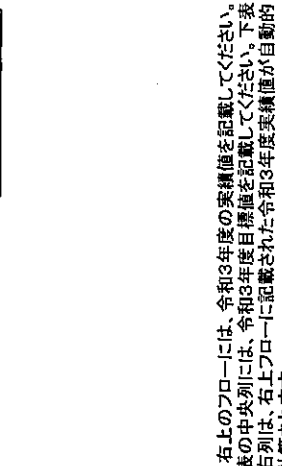
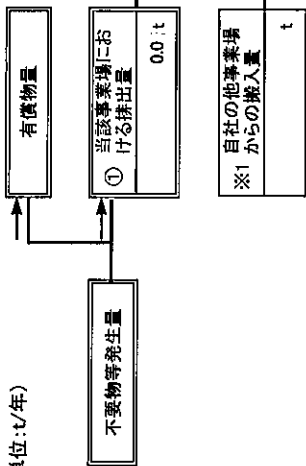
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

業物の種類 業物の種類 業物の種類

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称 : JFEテクノス株式会社

| | | |
|-----|----|----|
| 3-2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |

該当する欄に○印を記入してください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

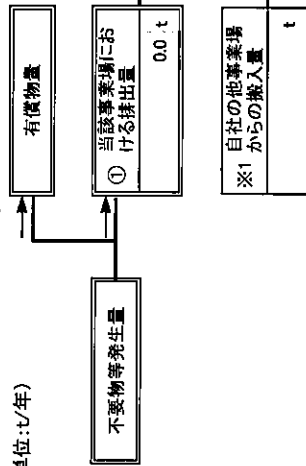
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

チ、動物のふん尿
※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



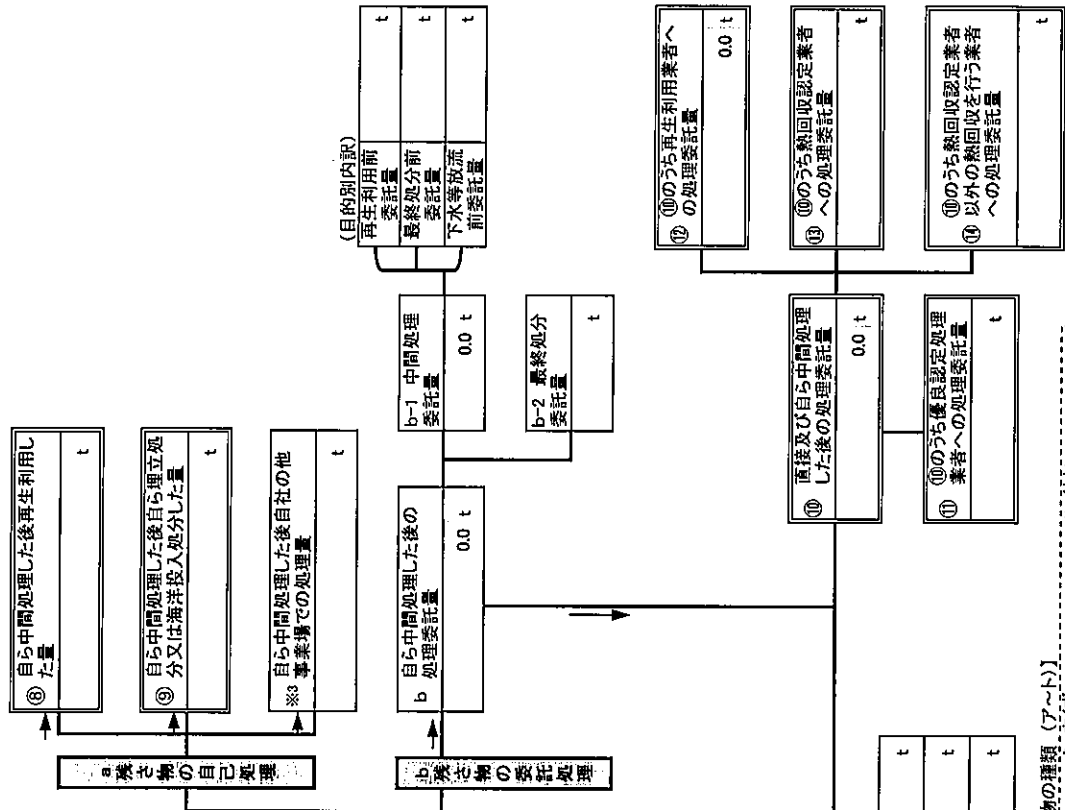
注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+④ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑮ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

事業場名称: JFEテクノズ株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

動物のふん尿には業種指定があり、該当業種以外では一般産業廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】畜産農業

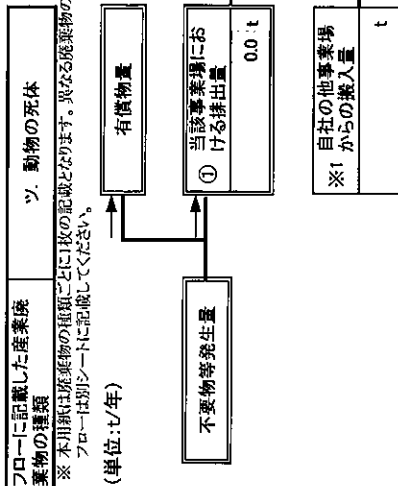


- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア 燃え殻
 - イ 汚泥
 - ウ 廃油
 - エ 廃酸
 - オ 廃アルカリ
 - カ 廃プラスチック類
 - ク 紙くず
 - ク 繊維くず
 - ケ 動物性骨髄
 - コ 動物性脂肪
 - サ 動物の死体
 - シ ゴムくず
 - ス 金属くず
 - セ 廃ガラス
 - ソ 廃ガラス以外の熱回収を行う業者への処理委託量
 - タ 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

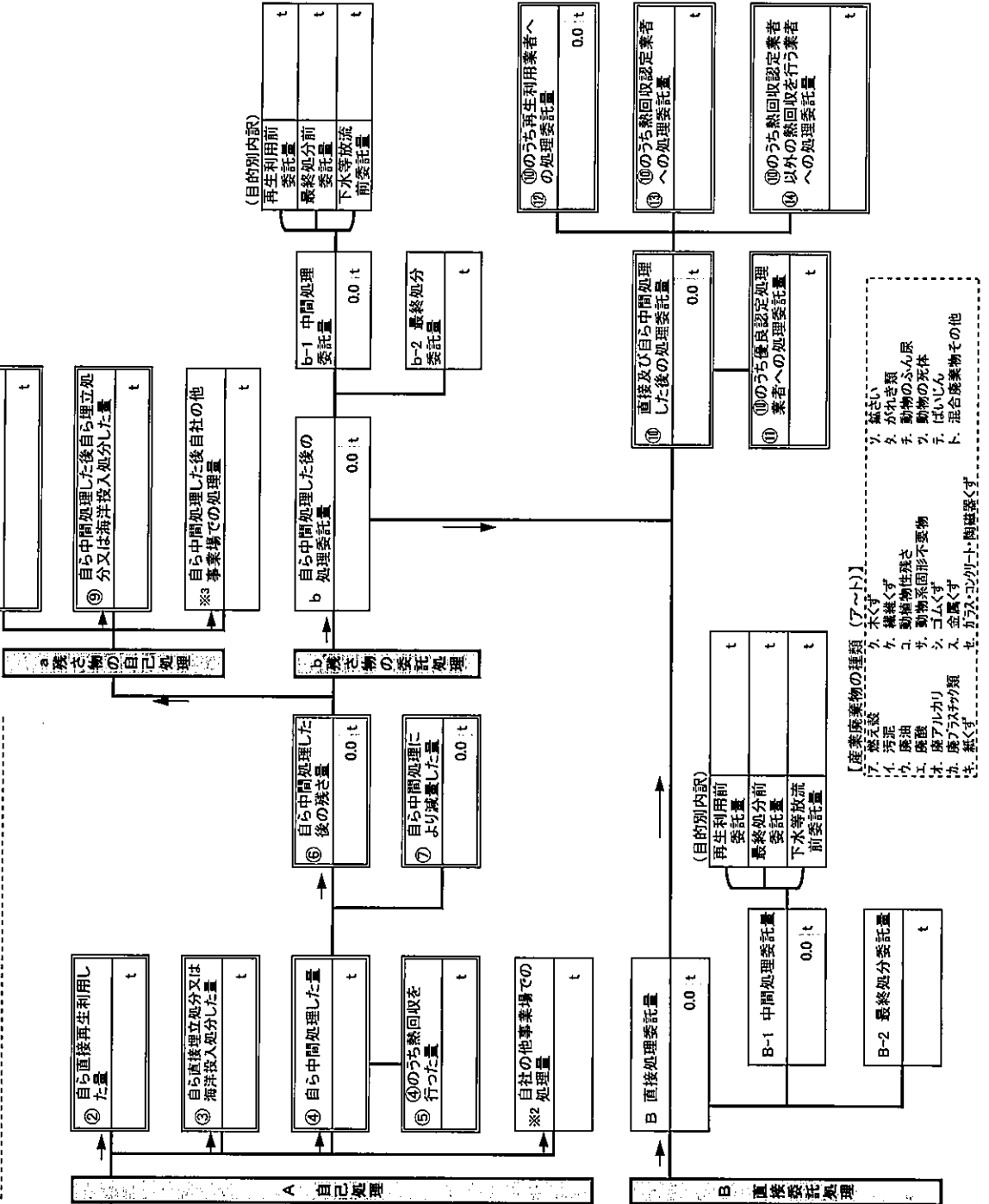


【動物の死体】には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】畜産農業

事業場名称: JFEテクノス株式会社

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|----|----|
| 3-2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |



注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右フロアに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+⑥ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】

ア、燃え殻
イ、汚泥
ウ、廃油
エ、廃酸
オ、廃アルカリ
カ、廃プラスチック類
ク、繊維くず
ケ、動植物性残渣
コ、動物系固形不燃物
ク、ばいじん
ケ、金属くず
セ、ガラス・コンクリート・陶磁器くず

ナ、編み物
ニ、がれき類
ホ、動物のふん尿
ヘ、動物の死体
ト、ばいじん
チ、混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

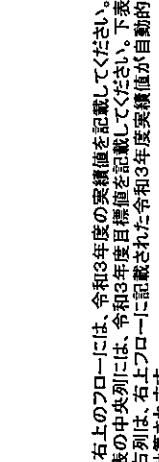
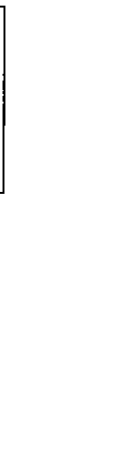
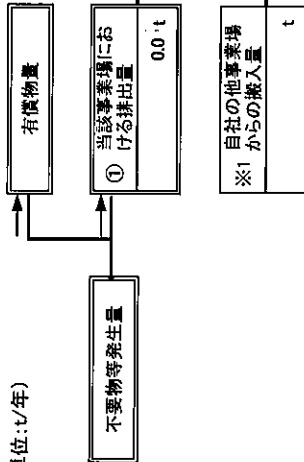
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
 7. ばいじん

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

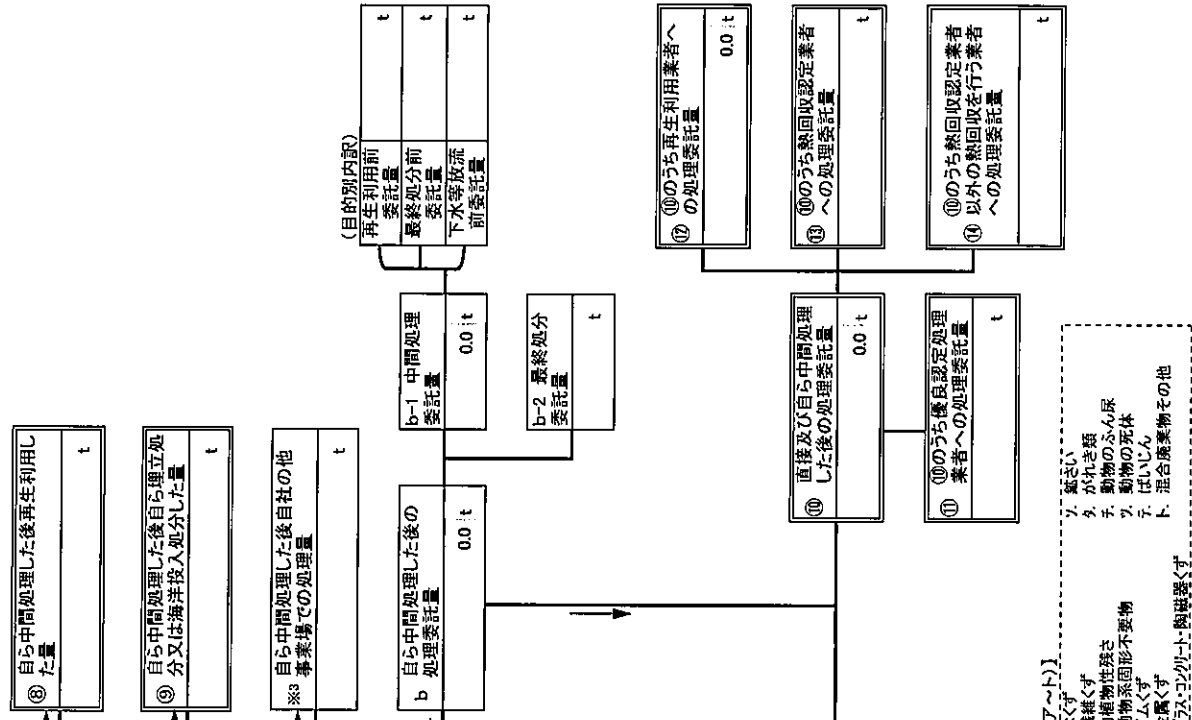


| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+④ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減らした量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。
 3-2 法定 自主

事業場名称: JFEテクノス株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - サ. 動物の死体
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・セラミックス・陶磁器くず
 - ソ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

ア. 燃え殻
イ. 汚泥
ウ. 廃油
エ. 廃酸
オ. 廃アルカリ
カ. 廃プラスチック類
キ. 紙くず
ク. 繊維くず
コ. 動物性残渣
サ. 動物の死体
シ. ゴムくず
ス. 金属くず
セ. ガラス・セラミックス・陶磁器くず
ソ. ばいじん
ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

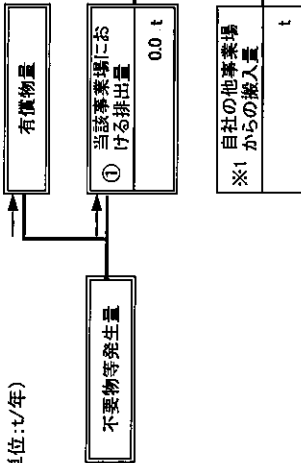
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【産業廃棄物の種類】
 ① 排出量
 ②+③ 自ら再生利用を行った量
 ④ 自ら熱回収を行った量
 ⑤ 自ら中間処理により減量した量
 ⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入を行った量
 ⑧ 全処理委託量
 ⑨ 優良認定処理業者への処理委託量
 ⑩ 再生利用者への処理委託量
 ⑪ 熱回収認定業者への処理委託量
 ⑫ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



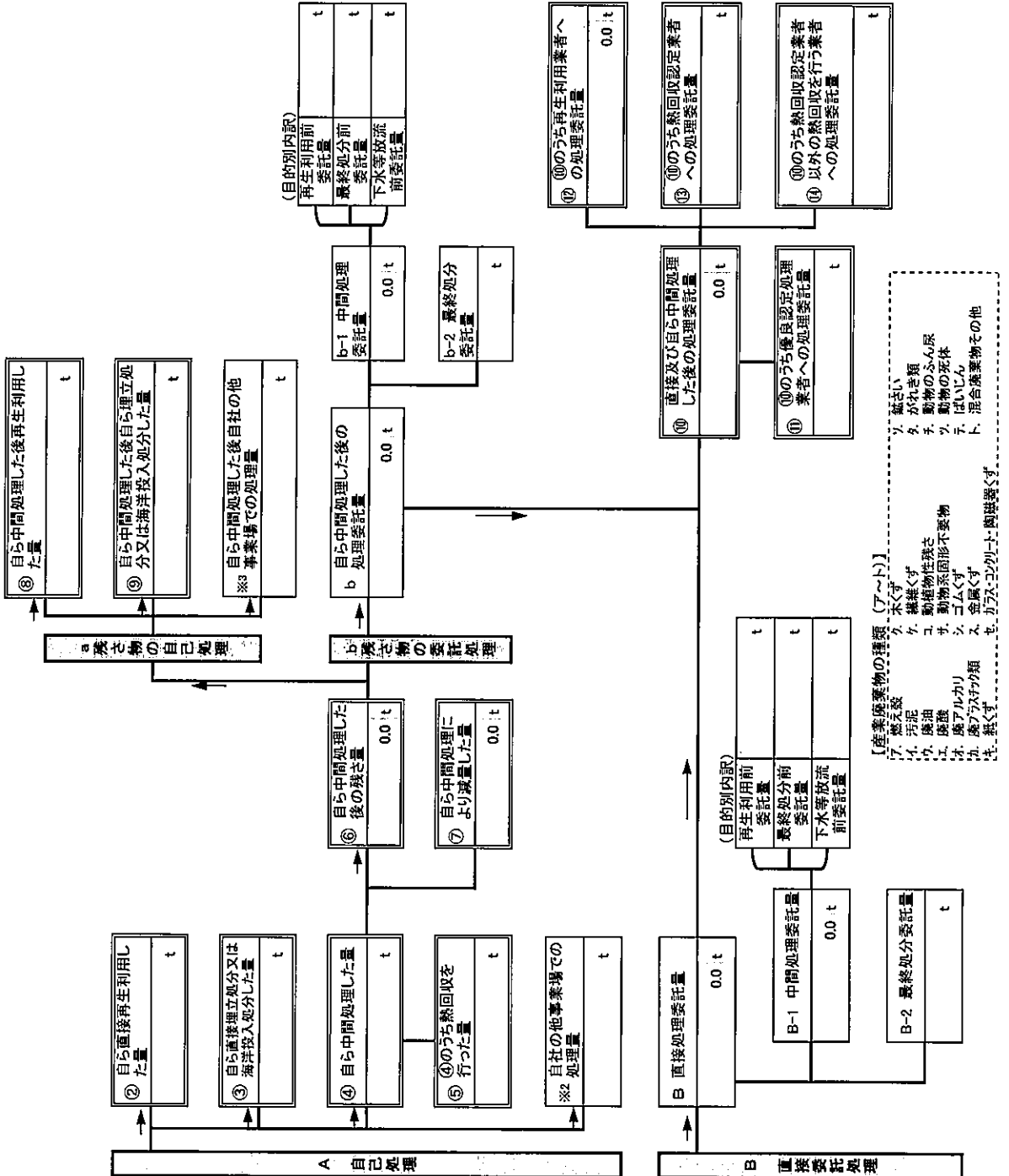
注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

| 項目 | 令和3年度 目標値 | 令和3年度 実績値 |
|-----------------------------|--------------|--------------|
| ① 排出量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ④ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑤ 自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑧ 全処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑨ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑩ 再生利用者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑪ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| ⑫ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

事業場名称 : JFEテクノ株式会社

該当する欄に○印を記入してください。

| | | |
|-----|----|----|
| 3-2 | 法定 | 自主 |
| | ○ | |



- 【産業廃棄物の種類 (アット)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - ク. 紙くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

<業種限定がある産業廃棄物一覧>

本事業の報告対象となる廃棄物は、産業廃棄物と特別管理産業廃棄物です。一部の産業廃棄物は業種が限定されています。下表に示す種類は、業種が限定された産業廃棄物です。同じ種類であっても限定業種以外の事業場から発生したものは一般廃棄物になるため、本事業での報告対象にはなりませんので、ご注意ください。

| 産業廃棄物の種類 | 限定業種 |
|----------|--|
| 紙くず | ① 建設業に係るもの（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものに限る。） ② パルプ、紙又は紙加工品の製造業に係るもの ③ 新聞業に係るもの（新聞巻取紙を使用して印刷発行を行うものに限る。） ④ 出版業に係るもの（印刷出版を行うものに限る。） ⑤ 製本業及び印刷物加工業に係るもの ⑥ ポリ塩化ビフェニル（PCB）が塗布され、又は染み込んだもの |
| 木くず | ① 建設業に係るもの（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものに限る。） ② 木材又は木製品の製造業（家具の製造業を含む。）に係るもの ③ パルプ製造業に係るもの ④ 輸入木材の卸売業に係るもの ⑤ 物品賃貸業に係るもの ⑥ 貨物の流通のために使用したパレットに係るもの（パレットへの貨物の積付けのために使用したこん包用の木材を含む。） ⑦ PCBが染み込んだもの |
| 繊維くず | ① 建設業に係るもの（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものに限る。） ② 繊維工業（衣服その他の繊維製品製造業を除く。）に係るものであって木綿くず、羊毛くず等の天然繊維 ③ PCBが染み込んだもの |
| 動植物性残さ | 食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業（たばこ製造業を除く。）、医薬品製造業又は香料製造業において原料として使用した動物又は植物に係る固形状の不要物（あめかす、のりかす、醸造かす、発酵かす、魚及び獣のあら等） |
| 動物系固形不要物 | と畜場において処分した獣畜、食鳥処理場において処理した食鳥に係る固形状の不要物 |
| 動物のふん尿 | 畜産農業に係るものであって畜舎廃水を含む。 |
| 動物の死体 | 畜産農業に係るものに限る。 |

※ 「木くず」は、政令改正に伴い、平成20年4月1日から限定業種に「物品賃貸業」が加わり、全業種を対象とした「貨物の流通のために使用したパレットに係る木くず」も加わりました。